



お知らせ：平成27年度北海道里親研修大会の概要かたまる

3月26日に開催された中央地区里親会の役員会で、平成27年度北海道里親研修大会・全国里親会北海道地区里親研修大会の実施要綱(案)が実行委員会事務局から紹介されました。その概要は以下のようです。詳細については6月ころに開催される実行委員会で決定された後にお知らせする予定です。ご意見やご質問がありましたら、里親会役員までお寄せください。

- 大会スローガン 「共に生きよう、この広い世界は君のもの」
- 日時 平成27年9月6日(日曜日) 10:00~15:00
- 会場 北広島クラッセホテル(北広島市中の沢316-1)
- 主催 北海道、全国里親会、北海道地区里親会連絡協議会、中央地区里親会
- 共催 北広島市
- 構成
 - (1) 式典 里親表彰など
 - (2) 特別講演 演題:「こどもの生きる力を支える(仮)」
講師:坂本洋子氏(東京都八王子市、養育里親、「ぶどうの木」著者)
 - (3) 全体会議 テーマ「様々な視点から子どもたちを支える(仮)」
シンポジスト 坂本洋子氏、田中康雄氏(クリニックむすびめ 院長)、
北川聡子氏(社会福祉法人麦の子会総合施設長)、元里子
司会 清澤 満氏(中央児童相談所長)
- 参加費 2,000円

お知らせ：平成27年度中央地区里親会定期総会が5月30日(土)に開催されます

5月30日(土)に札幌市のかでる2・7(北海道立道民活動センター)を会場として平成27年度定期総会を開催します。事務局で①平成26年度活動報告と収支決算書、②平成27年度活動計画と収支予算案などを議事とする総会議案を取りまとめ、4月26日に予定されている役員会の協議を経てから会員の皆さんに詳しい開催案内が送られる予定です。

総会で議論してほしいことなどありましたら、事務局または役員にご連絡ください。

活動報告；ミナミナ会の定例会報告から

3月10日(火)にミナミナ会の定例会が行われました。

- ①平成26年度総会
- ②春休みレクについて(春休み親子クッキング)
大人7名、子ども8名の参加予定です。
- ③子育てお困りコーナー及びフリートーク



来年度は新たな体制で活動していくこととなります。これからも、よろしくお願いします。

情報；お世話になりました・よろしく願います — 中央児童相談所職員の異動

- ◆ 3/31付け退職 ・地域支援課長 稲垣伸子
- ◆ 4/1付け異動
 - ◎ 所内異動 ・地域支援課長 米田浩二(前 子ども支援課長)
 - ◎ 転出 ・判定援助係長 竹浪公敏(精神保健福祉センターへ)
・主任児童福祉司(虐待) 掛田知希(函館児童相談所へ)
 - ◎ 転入 ・子ども支援課長 阿部俊一(函館児童相談所より)
・判定援助係長 加藤真二(釧路児童相談所より)
・主任児童福祉司(虐待) 箭原(ヤハラ)信継(中標津保健所より)





情報：児相共通電話「189」、7月運用開始

安倍晋三首相は2月5日の参院予算委員会で自民党の上野通子氏の質問に答え、現行10桁の児童相談所全国共通ダイヤルについて「7月に3桁化の運用を始める。番号は覚えやすい『189』とする」と明らかにした。「『いちはやく』と覚え迷わず相談してほしい」と効果に期待した。

全国共通ダイヤルは電話をかけると、発信地を管轄する児童相談所に転送されるシステム。上野氏は本年度補正予算に3桁化の予算が盛り込まれているとして「児童虐待は依然として深刻。相談しやすく、覚えやすくする工夫が必要」と述べた。(平成27(2015)年2月6日 下野新聞 朝刊)

情報：施設の子供・職員らの虐待 届け出288件中87件認定

厚生労働省は27日、児童養護施設などで暮らす子供への、職員らによる虐待が疑われる届け出件数が2013年度は全国で288件に上り、そのうち87件が虐待と認められたと明らかにした。いずれも厚労省が集計を取り始めた09年度以降最多だった。前年度は届け出が214件で、虐待件数は71件だった。

厚労省によると、全国の施設などで暮らす子供は約4万8000人で、このうち児童養護施設は約3万人、里親家庭は約4500人。集計の対象は全国47都道府県と、児童相談所がある22市の計69都道府県市で、18歳未満の子供を養育している児童養護施設や、里親家庭などで起きた事例をまとめ、同日あった同省の専門委員会で報告された。

虐待が最も多かったのは児童養護施設の49件(56.3%)で、里親家庭が13件(14.9%)。虐待の種類は身体的虐待が55件と6割以上を占めた。心理的虐待は17件、性的虐待が13件、ネグレクト(養育放棄)が2件あった。

被害を受けた子供は155人(前年度は173人)に上り、小学生が57人と最多。中学生が54人、高校生が23人、就学前児童が18人だった。一方、虐待をした職員や里親は105人で、実務経験年数は5年未満が50人と最も多かった。(毎日新聞 2015年03月27日)

本の紹介：「里親のためのペアレントトレーニング」 武田 建・米沢普子 著

本書は、里親になりたいと考えている人ならびに里親になり子育てに悩んでいる人を対象として企画されたものです。

里親になる前に抱えやすい不安から、里親として里子を受け入れた後に起きるであろう様々な事態、悩みへの対処方法を、様々な里親家庭の支援を行ってきたベテランケースワーカーの経験と、その実践の根拠となったコーチング理論を基に解説。里親家庭以外の保護者にも役に立つ一冊です。

—目次—

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 第1章 里親を必要とする子どもたち | 第6章 誉められたことは、またやります |
| 第2章 里親になるということ | 第7章 やって見せることはベストの教え方 |
| 第3章 家庭への道 | 第8章 誉め方とその注意点 |
| —成長の中途からの養育の難しさ | 第9章 上手な叱り方 |
| 第4章 子どもの成長が里親の喜び | 第10章 子育てに役立つ三つの魔法 |
| 第5章 親子関係の基本 | 第11章 しつけに困ったら |
| | 第12章 里親になるのも「少しずつ」 |



ミネルヴァ書房
定価 2,000円